

- 令和4年度は、今年度に引き続き環境の縦断的連続性再生の取り組みとして「櫛田第一・第二頭首工の試験モニタリング調査」を行うとともに、川と地域とのつながりの再生の取り組みとして「外来魚対策」の活動支援等を実施します。
- 「技術専門部会」は、自然再生モニタリング調査結果を基に、簡易的な施工である程度の耐久性が確保できるような試験施工を行い、モニタリングを行います。
- 「地域連携専門部会」は、外来魚[コクチバス等]に関する調査や対策等の取り組みを進めます。
- 「推進会議」は、技術専門部会、地域連携専門部会での調整・検討事項を報告する場として、次年度以降も継続して開催を予定します。

年度	推進会議	技術専門部会	地域連携専門部会	取り組み内容	モニタリング調査・検討	工事
H27	第1回 (H28.2.3)	第1回 (H28.2.3)	—	・技術専門部会設置	・試験施工(新屋敷取水堰)、自然再生モニタリング ・新屋敷取水堰改良案の検討	
H28	第2回 (H28.7.5)	第2回 (H28.11.30)	第1回 (H28.7.5) 第2回 (H28.2.8)	・地域連携専門部会設置 ・「川と地域のつながり再生の取り組み」の作成 ・新屋敷取水堰魚道改良設計	・試験施工(櫛田可動堰)、自然再生モニタリング ・櫛田可動堰試験モニタリング現地見学会(H28.7.12)	堰下流河道部の改良工事 新屋敷取水堰の左岸魚道の新設工事
H29	第3回 (H29.8.1)	第3回 (H29.11.29)	第3回 (H29.11.29)	・地域連携専門部会コア会議の設置 ・コア会議の取り組み ○河川利用コア会議(H29.11.10) ○外来魚対策コア会議(H29.11.10) ○コクチバス生息場調査(冬季調査)	・試験施工(櫛田可動堰)、自然再生モニタリング ・櫛田可動堰魚道の改良案の検討 ・河川利用に関する検討(両郡地区) ・コクチバスに関する調査 ・新屋敷取水堰改築等の見学会(H30.3.7)	新屋敷取水堰の中央魚道の改良工事
H30	第4回 (H31.2.7)	第4回 (H31.2.7)	—	・コア会議の取り組み ○河川利用(両郡周辺地区)コア会議(H30.12.13、H31.1.23) ○外来魚対策コア会議(H30.12.19) ○アユ産業等地域活性コア会議(H30.12.19)	・試験施工(櫛田可動堰、櫛田第二頭首工) ・自然再生モニタリング、頭首工魚道の課題検討 ・コクチバスに関する調査 ・河川利用に関する検討(両郡地区)	
R1	第5回 (R2.2.7)	第5回 (R1.12.19)	—	・コア会議の取り組み ○コクチバス産卵状況調査(R1.5.15) ○外来魚対策コア会議(R1.11.1)	・試験施工(櫛田可動堰、櫛田第二・第一頭首工)、 ・自然再生モニタリング、頭首工魚道の課題検討 ・コクチバスに関する調査	
R2	第6回 (R3.3.15) ※書面報告にて実施	第6回 (R3.1.12)	—	・コア会議の取り組み ○コクチバス産卵状況調査(R2.5.8,11) ○外来魚対策コア会議(R2.10.13) ○試験捕獲(R2.5.12、R2.12.23-24)	・試験施工(櫛田可動堰、櫛田第二・第一頭首工) ・自然再生モニタリング、頭首工魚道の課題検討 ・コクチバスに関する調査 産卵場調査(R2年5月)、生息分布調査(R2年8月)、 冬季生息場調査(R2年12月)	
R3	第7回 (R4.3.14) ※書面報告にて実施	第7回 (R4.2.22) ※書面開催にて実施	—	・コア会議の取り組み ○コクチバス産卵状況調査(R3.5.12~13.6.29~30) ○外来魚対策コア会議(R3.11.18)	・試験施工(櫛田可動堰、櫛田第二・第一頭首工) ・自然再生モニタリング、頭首工魚道の課題検討 ・コクチバスに関する調査 産卵場調査(R3年5月、6月)、生息分布調査(R3年8月) 魚道遡上調査(R3年8月)	
R4以降	第8回~ (概ね1回/年)	第8回~ (概ね1回/年)	地域連携の取り組みの内容に応じて実施	・地域連携の取り組みは、コア会議を中心に適宜実施	・試験施工(櫛田可動堰、櫛田第二・第一頭首工) 自然再生モニタリング、頭首工魚道の改良検討 ・コクチバスに関する調査 産卵場調査、生息分布調査、魚道遡上調査 再放流禁止に向けた調整 等	